

# 関常幸 議会報告

第38号  
2015. 10

発行責任者  
南魚沼市議会議員 関 常幸  
南魚沼市浦佐 2015 番地  
TEL 025-777-2245



## 「安保法」成立！

戦後 70 年、今の平和と暮らしは、第二次世界大戦で亡くなった日本人 3 百万人の犠牲の上にあることを忘れてはいけない。

**二度と戦争を起こさないこと**、そして、日本国民の命と平和な暮らしを守ること、このことが最も重要な政治の責任だ。

残念ながら、最近の日本を取り巻く情勢（周辺国からのミサイル攻撃、尖閣諸島・竹島・北方領土の不法占拠、海外で危険に巻き込まれた日本人の救出、国際的なテロやサイバー攻撃等）を考えたとき、日本を国民を守れるだろうか……。

憲法 9 条を持つ日本国民を「ノーベル平和賞」という市民運動が広がり、2014 年ノーベル平和賞候補になる。このことから、憲法 9 条は日本の宝物。

自然災害（地震、風水害等）は、未然に防ぐことはむずかしいが、戦争は防ぐことができる。憲法 9 条を維持しその範囲内で、いろいろな法律を精査・点検し、先の参議院本会議で成立した「安全保障関連法」が、私たちの命と平和な暮らしを守るものだ。

戦後安全保障政策の大転換であるから、安倍首相も、消費税を導入した竹下登首相のように「野党が音を上げるまで」審議を続けると言った度量が欲しかった。

そして、10 の法律を一括改正でなく、時間がかかっても一つ一つ審議することが国民に私たちにその内容を理解させた。私の友人は、今「安全保障関連法制」に関する国民投票があれば、内容が分からないから「反対票」を入れると言った。

集団的自衛権は憲法違反、徴兵制度復活、戦争法案、等々の声が大きく報道され、「安保法」の内容が国民に届かなかった。

これからは、なぜ憲法違反で無いのか、自衛隊が戦争に巻き込まれるのではないのか、日本に関係なくても紛争地域に行くのではないか等々の多くの疑問に、安倍首相はしっかりと丁寧に説明することが大切だ。

野党も政府案に対し反対・反対だけでなく、対抗軸をだし、日本の将来を見据えた議論がなかったことは残念であった。

- 憲法 9 条
1. 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。（戦争の放棄）
  2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。（戦力の不保持）と（交戦権の否認）

## 9月議会（1日～18日）

9月議会は決算議会とも言われ会期も18日間と長い。26年度の一般会計決算342億円、5特別会計183億円、2企業会計109億円が、目的に沿って適正に使用されたか。そして、行政効果が発揮され市民のサービスは万全かという視点で議論される。

### 市長所信表明



- ・わかば保育園、野の百合保育園の新築・改築工事も順調。
- ・長慶福祉会は来年4月保育所開園に向けて、7月に新築工事発注。
- ・学童保育は大空、北辰クラブは新築、大崎クラブは増築工事発注。
- ・58年に開設した「大和B&Gプール」は老朽化のため取り壊し。
- ・10月1日に「南魚沼市スポーツ健康都市」宣言を行う。
- ・南魚沼市、魚沼市、湯沢町の住民11人に委員を委嘱し「新ごみ処理施設検討委員会」を発足。
- ・上下水道料金徴収等業務の民間委託を8月1日から行う。
- ・八色スイカ好天に恵まれて、販売高5億円。
- ・新たな食の発信「本気丼（まじどん）」58店舗が参加し好評。
- ・「南魚沼版CCRC」を地方創生戦略の基軸と位置付ける。

- 一般質問は8日～10日間で19名。人口減少、病院再編、プラチナタウン、教育・学力、認知症、婚活、観光、本気丼、雇用、投票環境、マイナンバー問題等々で、登壇し市長に提案および激論を交わす。
- 26年度一般会計決算審査は11日～16日で4日間。述べ98人がおおよそ200項目について質問。  
質疑を終わり、決算認定に反対討論1人、決算認定に賛成討論5人。  
採決は起立で行い、起立多数で原案のとおり認定することに決定。（反対は2人）
- 平成23年の地方自治法の改正があり、総合計画の基本構想の法的な策定義務がなくなり、策定と議決は市の独自判断となる。市で現在、作成中の第2次総合計画の基本構想について、議会の議決すべきとする意見が多数あり、議会会期中に議会全員協議会を開催する。議会最終日に、発議第7号「南魚沼市議会の議決すべき事件を定める条例の制定について」黒滝議員より提案説明があり、質疑1件あったが、全員異議なく決定。

### 議会活性化の取り組み

- 議会活性化懇談会（委員12名4回会議開催・委員長 井上智明）から、報告書を受け取り、議会で回答すべく検討中。
- 議会報告会を初開催（10/23 塩沢、10/27 六日町、10/28 大和）詳細は市報で
- 議会に対する市民アンケートを検討中。

議長就任の公約に掲げ、昨年一年間は、議会改革・活性化の必要性について十数回の会議を開催する。全議員が同じく理解し共有するのは、時間がかかるが出来るところから始めた。市民に開かれ、市民参加の議会を追求し……。



昨年11月の「中学生議会」

# 議長日誌



7.13 つかだ一郎激励の集い(新潟市)



7.15 松原良道県政報告会



7.20 兼続公まつり



7.26 生ビール&鮎まつり



8.3 中原八一参議院議員座談会



8.7 全国市議会財政委員会(東京)



8.10 中国訪問団報告会



8.12 議員議会活性化研修会



8.21 尾身県議会議長と(議長公舎)



8.23 市老連大和支部高齢者運動会



8.26 韓国総領事来庁



9.5 大和中学大運動会



9.6 第29回浦佐温泉山岳マラソン



9.13 浦佐地区敬老会



9.25 中国成立66周年祝賀レセプション



9.27 「びしゃもん市」小さらまつり



10.1 南魚沼市表彰式



10.3 八色園創立40周年記念

# かわら版(ミニ情報)

## ★常任委員会行政視察

宇治 NPO 法人・ぴりか

- 社会厚生委員会 (7月6日～8日) 浦安市、宇治市、京都市
  - ①夢のみずうみ村デーサービスセンター、②認知症の人に優しいまちづくり③空き教室を利用した老人福祉施設、④発達支援室

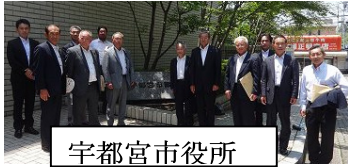


- 産業建設委員会 (7月8日～10日) 猪苗代町、南相馬市、郡山市、宇都宮市

- ①スキー観光の現状と観光客誘致、②東日本大震災からの農業の復興
- ③中心市街地の活性化、④スポーツと食による観光振興

- 総務文教委員会 (7月28日～30日) 横須賀市、日野市、三芳町、秩父市

- ①傷病者の映像伝送機能を導入した救急車、
- ②子ども総合教育支援、③新たな行政評価制度
- ④ちちぶ定住自立圏の取り組みと今後



宇都宮市役所

元気な高齢者のまちづくり  
アクテブシニア  
プラチナタウン



日野市・エール

## ★南魚沼版CCRC推進協議会(9月29日)

大和庁舎において第3回の推進協議会が開催される。

日本で初めての試みを、他自治体に一步先駆け、南魚沼市が取り組もうとしているので、議員の一般質問や日頃の会話では、心配の発言が多い。何もしなくては何も生まれない。困難は当たり前だ。前に進むこと、新たな事業に挑戦することで、未来は切り開かれる。議会も両輪としてすすむことが大切だ。



委員は15名多くの傍聴者

## ★「スポーツ健康宣言都市」(10月1日)

スポーツ庁が発足する今日「スポーツ健康都市・南魚沼市」を宣言した。

健康と長寿は6万市民一人一人の願いであり、行政はそのためにあると言っても過言ではありません。

「健康な心と体作り」は、永遠の課題と言った識者がおりました。この宣言とスローガンが、宣言で終わることなく、スポーツ・運動を地域で、全市民が取り組む仕掛けを、作ることが大切です。

市長は、本格的なスケートボードの施設整備と日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を結ぶことを発表する。



## ★八色園創立40周年記念講演会(10月3日)



斎藤先生は、一口で「八色園何をやったか!」と言われれば、「看取り」と「リハビリ」…。看護婦さんは大変であった。そして、デーサービスと訪問入浴は県内で一番早く行い、利用者のために湯沢、小千谷まで行く。コツコツとやってきた。この地域は40年の重み、マンパワーが蓄積されており、今まで通り



コツコツとやれば大丈夫と結ぶ。

鳥海先生は「拘束虐待ゼロ作戦」を中心に話す。

施設では死なせてはいけないと思っていたので、八色園に視察に来た時に、亡くなった人の顔写真が廊下に張ってありビックリする…。八色園と斎藤先生の著書「死に場所づくり」に学んだ……と。貴重な講演でした。

### 編集後記

T P P等、農業情勢はいつの世も変わります。農政に頼るのではなく利用し、今まで通り消費者に向いて、産地を強化拡充しよう。朝晩寒くなりました。健康にご留意を!